取扱説明書 保管用

LEDブラケット

（壁付専用型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　名	光源色、色温度、配光	適合ランプまたは光源ユニット	定格電圧	周波数	消費電力	調光
BD-2165-L	電球色相当 2700K	東芝製 E26 LDA8L-G-K/60W×1灯	AC100V（±6%）	50/60Hz	7.8W	非調光

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び傷害事故の原因となる危険を示します。
❶　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⦸　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警告

LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。

一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

次のような場所には取付けないでください。
★いずれの場合も器具の落下による事故、その他の破損やケガの原因となります。
○壁面以外の場所
○補強材の無い場所への取り付け（ボックスに取り付ける場合を除く）
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
○樹脂製ボックスカバーへの取り付け（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください。）
○凸凹のある面には取り付けないでください。
○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下によるケガの原因となります。

ドライバーなどの異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。
点検･交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。（JIS C8105-1 解説による）
周囲温度が高い場合･点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となります。

この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

※　同品名商品のLED光源でも色･明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承ください。
※　照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。
※　他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承ください。

各部の名称（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】

セットリング

カバー

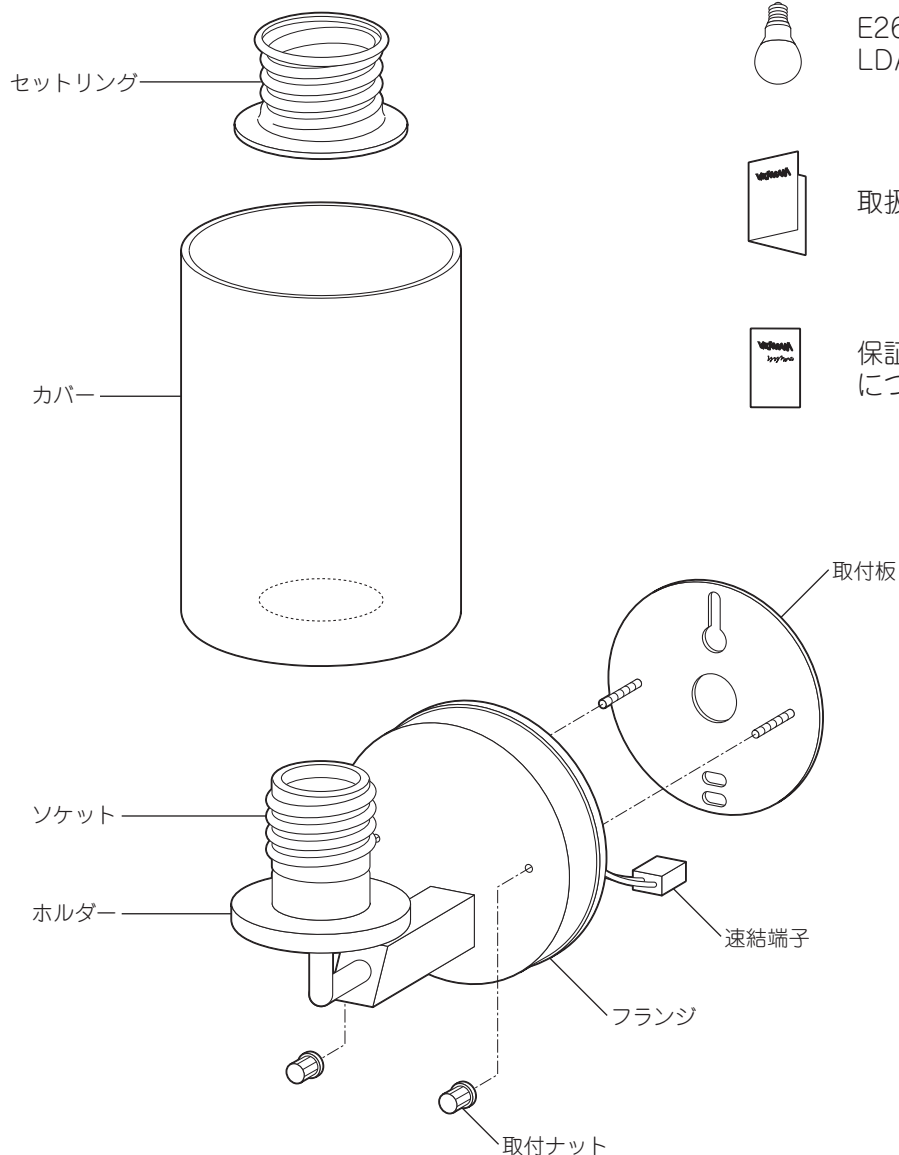
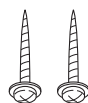
取付板

ソケット

ホルダー

速結端子

フランジ

取付ナット

【付属品】

座付木ネジ(取付板用）・・・・2本

E26 LED電球東芝製
LDA8L-G-K/60W ・・・・・・1個

取扱説明書(本書）・・・・・・・1枚

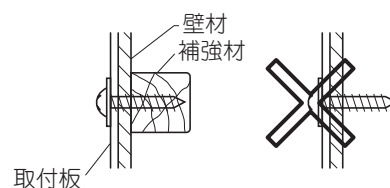
保証とアフターサービス
について ・・・・・・・1枚

取り付け場所の確認

⚠ 警告

取付板は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

⚠ 注意

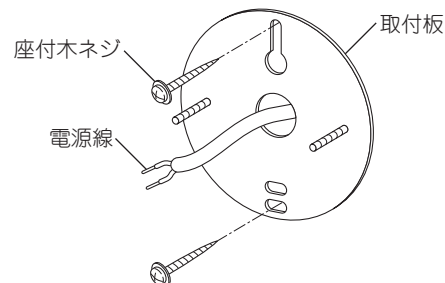
建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。

取り付け方　⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

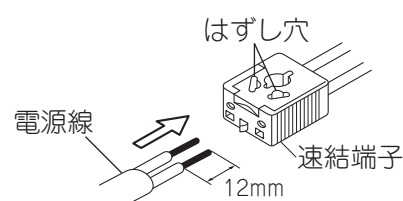
⚠警告

❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となります。

❗ 端子に差し込むケーブルは、必ずVVFφ1.6Aまたはφ2.0の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。

1.取付板を取り付けます。

①電源線を取付板の電源孔に通します。
②付属の座付木ネジで取付板を固定します。
（上部の取り付け孔がだるま孔になっていますので上部のネジをあらかじめゆるめに取り付けておくと楽に取り付けられます。）

2.電源線を接続します。

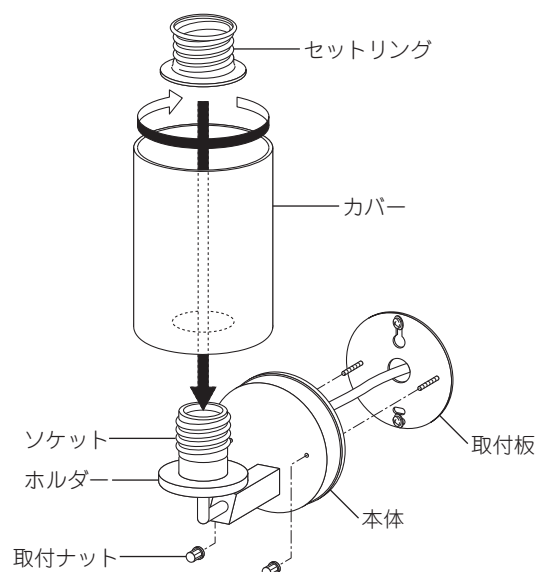
①電源線を速結端子のゲージ（12mm）に合わせて剥きます。
②電源線を電源線差し込み穴に差し込みます。
※電源線をはずす場合は、幅6mmのマイナスドライバーをはずし穴へ真っ直ぐ差し込むとはずれます。

3.本体を取り付けます。

本体を取付ナットで取付板に固定します。

4.カバーをセットします。

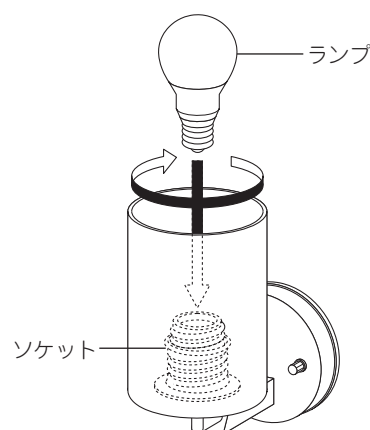
①ホルダーにカバーを合わせ入れます。
②セットトリングをソケット外周のネジ部にねじ込みカバーを固定します。

⚠注意

●セットリングは必要以上に締め込まないでください。
★カバーの破損、落下事故の原因となります。
●ヒビの入ったカバーや、一部がかけているカバーは使用しないでください。
★カバーの落下事故の原因となります。

5.ランプをセットします。

ランプをソケットにねじ込みます。

⚠注意

●ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。　**★火傷の原因となります。**
●濡れた手で触らないでください。　**★感電事故の原因となります。**

●ランプは乱暴に扱わないでください。　**★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常過熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

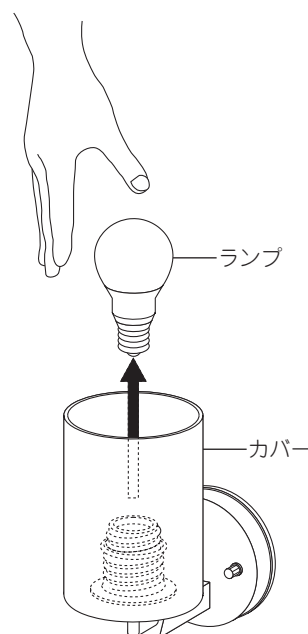
1.スイッチを切ります。

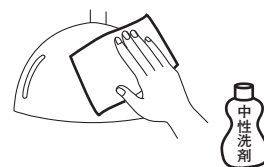
2.カバーの上から手を差し入れて
　ランプを交換します。

⚠ 注意

●ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。
●カバーにヒビが入っていたり一部が欠けている場合には、ただちに新しいカバーと交換してください。
★カバーの落下事故の原因となります。

■ランプ使用上のご注意
LED照明器具の光源寿命(※)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)

※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいづれか短い時間を推定したものです。

◆お手入れのしかた

●スイッチを切ります。
カバー・ソケット台
　メガネレンズ用の布等の柔らかい布で乾拭きします。
　※硬い布等で拭いた場合は傷がつく場合がありますのでご注意ください。
金属部分
　柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
　汚れを落とした後、洗剤分を拭き取り、最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況**、**ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。